

第 6 回

岩国地域 8 市町村合併協議会会議録(写)

(平成 17 年 2 月 8 日)

岩国地域 8 市町村合併協議会事務局

第6回 岩国地域8市町村合併協議会会議録

日 時 平成17年2月8日(火曜日) 午後1時30分～午後2時5分

場 所 ホテルかんこう(岩国市)

次 第

1 開 会 . . . 3

2 会長挨拶

3 会議録署名委員の指名について

4 議 事

(1)協議事項(協議)

協議第42号の2 新市建設計画について(協定項目24) . . . 4

合併協定書(案)について

協議第43号 まちづくり推進組織検討小委員会の設置について . . . 8

(2)協議事項(議案)

議案第6号 平成17年度岩国地域8市町村合併協議会事業計画について . . . 9

議案第7号 平成17年度岩国地域8市町村合併協議会予算について

5 新市の名称名付け親大賞等の抽選について . . . 10

6 その他

7 閉 会

出席者(会長、副会長含む57名)

会 長 井 原 勝 介

副会長 榎 本 利 光 田 中 英 雄

委 員 (1号委員)

植 野 正 則 藤 本 雄 三 武 居 龍 志 寺 本 隆 宏 宗 正 久 明

(2号委員)

桑 原 敏 幸 松 村 和 一 伊 藤 泰 雄 川 崎 昇 吉 田 輝 雄

松 本 久 次 藤 井 禎 高 田 和 博 中 塚 一 広 清 柳 聰

對 藤 賢 次 池 田 良 幸 吉 山 國 臣 内 山 正 則 堀 江 吉 政

平 岡 政 治

(3号委員)

瀨 田 俊 彦 二 宮 信 子 笹 川 徳 光 芦 岡 謙 一 平 田 整

佐 野 松 乃 友 田 洋 藤 崎 秀 生 小 野 哲 明 高 木 正 則

田 村 順 子	諫 早 文 作	虎 谷 房 子	山 田 太 三	藤 田 房 子
西 本 明	清 弘 雄 正	林 忠 克	荻 原 節 子	野 村 泰
中 西 更 生	堀 江 泰	中 村 美 鈴	藤 村 利 夫	河 村 功
竹 中 洋 揚	三 家 本 八 重 子	相 川 正 雄	林 一 夫	小 川 芙 美 荏
市 村 昭 雄	岡 田 実	宮 田 博 喜		

欠席者 (1 名)

(3 号 委 員)

藤 弘 繁 生

傍 聴 人 4 0 人

[午後 1 時 3 0 分開会]

白木事務局長 皆さん、こんにちは。委員の皆さん方には、大変お忙しいところ御出席を賜りまして、まことにありがとうございます。

ただいまから第 6 回岩国地域 8 市町村合併協議会を開催させていただきます。

協議会の会議に先立ちまして、井原会長が一言ごあいさつを申し上げます。

井原勝介会長 皆さん、こんにちは。第 6 回の 8 市町村の合併協議会、うまくいけば、一応の締めくくりとなる協議会を開催させていただきました。ほとんどの委員の方々に御出席をいただいております。考えてみますと、本当に出席率がよかった協議会ではないかなという感じがしております。ほぼ 2 年にわたり、いろいろありましたけれども、何とかここまでこぎつけることができたというふうに思います。

きょうは、住民説明会等を踏まえまして、新市建設計画、協定項目等について最終的な御確認をいただくことを中心に、締めくくりの協議会を開催したいというふうに思います。円滑な審議によりしく御協力のほどお願い申し上げます。ありがとうございました。

白木事務局長 ありがとうございました。

本日の会議の出席委員は、協議会規約第 10 条第 1 項に規定いたしております定足数を満たしておりますので、本会議が成立しておりますことを報告させていただきます。

続きまして、資料の確認をさせていただきます。先般送付させていただきました第 6 回会議資料、A 版でございます。合併協定書（案）、合併協定書附属資料（案）、それから、本日、机の上に配付させていただいております市町村合併住民説明会の意見要望等の資料でございます。よろしいでしょうか。

それから、新市建設計画の資料一式を持参されておられない方は、必要であれば事務局の方から配付いたしますので、よろしくお願いいたします。

なお、きょうは、この協議会の後に調印式も控えております。委員の皆さん方におかれましては、全会一致でスピーディーかつ穏やかな議事進行に御協力いただきますよう、あらかじめ心からお願いを申し上げます。

それでは、協議会規約第 10 条第 2 項の規定に基づきまして、会議の議長は会長が務めることになっておりますので、これからの進行は井原会長にお願いいたします。

井原勝介会長 それでは、お手元の次第に基づきまして議事を進めさせていただきます。

まず、会議録署名委員の指名についてですが、本日は、玖珂町の對藤委員、本郷村の藤田委員、お二人にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

井原勝介会長 次に、次第4の議事に入りたいと思います。

まず、新市建設計画につきましては、各市町村で行われました住民説明会の状況を、先ほど申し上げましたように、お手元に概要について配付がしてございます。これをごらんいただきたいと思いますと思いますが、私の方から、その概要について口頭で御報告さしあげたいというふうに思います。

8市町村の住民説明会につきましては、1月の13日から2月の6日にかけて83会場で行われました。参加者が合計2,246名に達しております。全体を通して新市の組織機構、議会議員の取扱いや財政計画など、協議会でも突っ込んだ議論がなされた項目についてやはり住民の関心も高く、活発な意見交換が行われたというふうに聞いております。

住民説明会での意見は、先ほど申し上げましたように、本日配付の資料に取りまとめてございます。

委員の皆さん全員に共通認識を持っていただく上からも、多くの意見があった事項につきまして、4つの項目に沿って、少し私の方で触れてみたいというふうに思います。

まずは、1の新市建設計画の（1）まちづくりについてですが、新市は県下の広大な行政区域を有することになり、中心部と連携した一体的なまちづくりを推進していく上で、特に周辺部の活力が失われることのないよう、道路網の整備などについて、各市町村とも強い要望がありました。

これは、2年にわたる協議会の中でも何度も要望として出された事項でありまして、大変重要な事項であるというふうに、我々共通の認識を持っているだろうというふうに思います。

幹線道路網の整備等、多くは国や県に実施をしていただく事項にもなりますので、今回の御意見も踏まえた上で、今まで以上に8市町村が一致協力をして、強い姿勢で要望し、実現に向けて努力をしていきたいというふうに考えますので、よろしくお願いいたします。

次に、（2）財政計画についてですが、17年度の予算編成に当たっては、8市町村とも大変厳しい対応となっていると思います。先般、岩国市におきましても厳しい実情を公表したところでございますが、岩国の予算も何とか編成をしてきたところでございます。

こうしたことを受けまして、新市の財政は大丈夫なのか、新市建設計画には影響はないのかというような意見が多く出されているようであります。常々申し上げておりますが、合併をしたからといって直ちにバラ色になるというものではありません。特に最近、地方分権、三位一体改革と急速に進展をしているわけでありまして、地方にとっては厳しい実情に陥っているということも事実であります。

したがって、絶えず組織機構や事業の見直しなども行い、効果的な、効率的な行財政改革、そ

して、行政サービスの維持に努めていかなければいけないと考えております。新市の予算編成も厳しいものになるというふうに思いますが、我々みんなで知恵を出し合いながら、しっかりとした運営をしていかなければいけないというふうに考えております。

次は、2の行政サービス・住民負担についてであります。

さまざまな事業について、意見や要望等が出されおります。協議会で議論を尽くして取扱いが決着しているものもありますが、今後の対応にゆだねられた項目もあります。今後1年間の合併準備期間において、今回の意見等も十分に踏まえながら協議を進めていきたいというふうに考えておりますので、よろしくお願いいたします。

次に、3の組織及び機構、地域審議会、自治会についてであります。

これについては、特に町村において多くの意見が出されていると聞いております。組織機構は、大枠については協議会で確認をされているところではありますが、これから、これをもとに専門部会等で具体案を作成し、今後の協議会で議論をいただきたいと考えています。

また、地域づくりの中心的な役割を担う自治会のあり方については、合併協議会での協議を行うことになっておりまして、後ほどこれを審議調査する小委員会の設置について提案をさせていただく予定になっております。

いずれにしても、大変広い地域、さまざまな地域があるわけありますから、総合支所と地域審議会、そして、地域の自主的なまちづくり組織である自治会は、相互に連携を図りながら、今まで以上に地域のまちづくり、地域振興を協力して推進していく必要があるだろうというふうに考えております。

まずは小委員会でしっかりと議論をいただき、中心部、周辺部ともに発展していくことができるような、よりよい仕組みをつくっていききたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

最後に、4のその他の項目ですが、当地域の合併協議でも最大の議論となりました議会議員については、岩国市を中心に多くの意見がありました。これについては、いろいろな考えがある中で、こうした形で決着をしたわけであります。

今後は、こうした中で、それぞれ、議員の皆さんももちろんであります、行政、住民、市民、それぞれが、それぞれの役割、責任をしっかりと果たして、一体的な新しい市ができるように、それぞれの立場で努力をしていくべきではないかというふうに考えております。

以上、今回の説明会でさまざまな意見や要望が出されておりますが、今後は、もちろんこれらの意見等を踏まえて協議を進めていくとともに、新市において策定する総合計画などにおいても考慮していくということを、改めて全員の共通認識として確認をさせていただきまして、私からの簡単な御報告とさせていただきます。

一応の御説明はいたしました。御報告はいたしました、何か各市町村におきましてつけ加えることがありましたら、御発言をいただきたいと思います。どうぞ、町長さん。

榎本利光副会長 由宇町ですが、由宇町は25会場、全自治会を回りまして、皆さん方に説明と、御意見をちょうだいいたしました。事務局にお聞きをしますと、一番たくさん意見が出てきたというふうにお聞きしておりますが、今、会長さんの方が網羅しておられますので、二、三点お願いと、皆さんに御理解をお願いいたしたいと思います。

実は、岩国地域の中で、県の行政機関であります警察署とハローワークが、由宇町は御存じのように柳井であります。これが合併と同時にどういうふうになるのかということで、ほとんどの会場で同様の意見が出てまいり、これは、協議会の皆さん方にもお願いでございますが、私どもだけではなくて、皆さん方の方からも、そうした働きかけをぜひお願いしたいと思います。

それから、今、会長の中に主として出てまいりませんでした、いわゆる情報通信網の整備の中で、由宇町では早くからCATVの整備ということで、実は、地元自治会からも早くから要望書が出てまいっております、地域イントラネットを整備すると同時に、そのような整備がいつになるのかという、その要望が強く出たということを皆さんに御理解をしていただきたいというふうに思います。

それから、もちろんのことではありますが、それぞれに抱えた大きな問題につきましては、ただいま会長が申されましたように、来年の3月が合併でございますので、協議会の皆さんや、私ども首長等を踏まえて、できることから、できなければ、そうした方向性や、そして、問題の解決方法について具体的な協議をしてほしいということでもあります。

それから、同じようなことで申しわけございませんが、道路網の整備につきましては一番の要望でございます。会長が冒頭申されましたので、どの地域も一緒だと思いますが、強い要望があったということで、つけ加えさせていただきます。ありがとうございました。

井原勝介会長 ありがとうございました。警察とかハローワークの問題は、やはり重要な問題であろうかというふうに思います。皆さんと一緒にまた考え、要望をしていかなければいけないのではないかと思います。

ほかにいかがでしょうか。よろしいでしょうか。どうぞ。

寺本隆宏委員（錦町） 錦町でございます。12会場、234名の参加がございました。先ほど会長さんの方から説明がありましたような状況でございますが、特に錦町につきましては、中心部から最も遠い位置にあるという状況の中で、身近な行政という視点から、総合支所等の充実をお願いしたい。あるいは、そうした中での道路網の整備を。

もう1点、やはり、農業、林業が基幹産業という中で、これは後ほどの、これからの議論の組織機構にも関係しますが、農林部といったような独立の部を設けてほしいというような、主と

ころではそのような声がございましたので、これからの協議の中で、ぜひ検討をよろしく願いいたします。

以上です。

井原勝介会長 ありがとうございました。

ほかにいかがでしょうか。どうぞ。

植野正則委員（玖珂町） 玖珂町でございますけれども、私どもは、先月の２２日から３１日の間、１０日間、１２会場で開催をいたしまして、４１８名の住民の方の御参加をいただきました。

先ほどから、市長さん、それから、由宇町長さん、錦の寺本町長さんがおっしゃいましたような意見も当然出てまいるわけでございますけれども、特に１点だけ申し述べさせていただきますと、いわゆるこの、まだ合併までに１３カ月あるわけでございまして、その間で決められるべきものは早急に決めて、住民の方にできるだけ早く知らせあげようと。それが、いわゆる、より合併するのも深く御理解いただき、新しい新市として一日も早くスタートできるということにつながるものだろうというふうに思っておりますので、今後１年間、精力的に決められるべきものは早く決めていっていただきたいというふうな要望がございました。１点だけ申し述べさせていただきます。ありがとうございます。

井原勝介会長 ありがとうございました。

ほかにいかがでしょうか。どうぞ。

武居龍志委員（周東町） 周東町でございます。先ほど会長さんの方から大方の御報告がございましたが、そのとおりでございまして、異論はございませんが、周東町におきましては９会場、約３００人の出席をいただきましたが、特に農林水産関係の組織の関係でございますけれども、これは、周東町にとりましても農林水産ということは非常に重要な地位を占めますことから、この農林水産に関する組織の位置づけを強力なものにさせていただきたいという要望もございます。

それから、道路網はもちろんでございますが、庁舎の財源不足が周辺に及ぼさないようにということもございました。

あとは、大体、会長さんの方から言われたとおりでございまして、今後とも、１年を通じてまだあるわけですから、慎重に検討をしていきたいということも、私の方からも申し上げておりますし、今後とも、重要なことは慎重に協議を進めていきたいということをお約束もしておりますので、このことにつきましても皆様方の御理解と協調を旨として、よりよい合併に向けて努力をいたしたいということを申し上げておきたいと思います。ありがとうございました。

井原勝介会長 ありがとうございました。

ほかにいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

私は、ちょっと一つ、つけ加えるのを忘れていました。岩国の住民説明会では、７月のときに

もっていたんですが、今回も住民アンケートを、簡単なアンケートをとりました。ぜひ合併すべきだということ、合併すべきだという合併賛成をする意見が、80%台の後半だったというふうに思いますが、9割近い数字を占めておりました。御報告をしておきます。

それでは、意見も出ましたようですので、取りまとめを行いたいというふうに思います。新市建設計画については、第5回の協議会での一応の御確認をいただいた内容をもちまして、1月14日付で、合併特例法の規定に基づきまして県知事との協議も事前に行っておりまして、知事の方からは、異議がない旨の回答もあらかじめいただいているところでございます。御報告を申し上げます。

その前提で、新市建設計画については特に御異議もないようでございますので、提案どおり確認をするということで御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

井原勝介会長 ありがとうございます。それでは、確認をさせていただきます。

これによりまして、41の協定項目すべての協議が整った次第であります。配付してあります合併協定書（案）には、これまでの協議会で確認された内容をすべて掲載がしてあります。これをもちまして、合併協定項目の最終確認とさせていただきたいというふうに思いますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、そのようにさせていただきます。ありがとうございました。

協議第43号 まちづくり推進組織検討小委員会の設置について

井原勝介会長 続きまして、先ほども御説明しましたが、まちづくり推進組織のあり方につきまして小委員会を設置したいということを考えております。案につきまして、事務局の方から説明をさせます。

中岡計画班長 御説明をいたします。資料の2ページになります。今回提案のまちづくり推進組織検討小委員会の設置議案は、広大な行政区域を有することとなる新市において、住民が主体となったコミュニティ活動が各地域において活発に行われるよう、自治会等を中心としたまちづくり推進組織のあり方について、小委員会を設置して検討を行うために提案するものです。

当初は、自治会のあり方ということで話がありましたが、自治会を含めて幅広くとらえまして、まちづくり推進組織のあり方ということでお願いしたいと考えています。

それでは、3ページをごらんください。1の目的と2の調査・審議事項でございますが、ただいま申し上げました提案内容についての調査・審議を小委員会の目的とし、審議事項としましては、自治会や女性団体など、コミュニティ組織の現状と課題や、地域審議会とのかかわりなど、

まちづくり推進組織のあり方等について御審議いただきたいと考えています。

また、自治会長の身分や組織など、自治会のあり方につきましても、この中で、まちづくりという幅広い視点から御審議をお願いしたいと考えています。

3の委員構成につきましては、これから各市町村に委員さんの御推薦をお願いしたいと考えております。

最後に、大まかなスケジュールでございますが、小委員会の開催につきましては、2月、4月、5月と計3回の開催を予定しています。

また、協議会への最終報告は、新市の組織機構とともに8月を予定しております。

説明は、以上でございます。

井原勝介会長 ありがとうございます。

ただいまの提案につきまして御意見をいただきたいと思います。よろしいでしょうか。ないようでしたら、提案どおり承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

井原勝介会長 ありがとうございます。それでは、承認をさせていただきます。

委員の推薦等につきまして、また御相談することになるかと思いますので、よろしく願いいたします。まだ委員は決まっておりませんが、以前小委員会がありましたが、ああいうふうに仲たがいをしないで、仲よく審議をしてほしいなというふうに思いますので、よろしく願いいたします。

平成17年度岩国地域8市町村合併協議会事業計画について

平成17年度岩国地域8市町村合併協議会予算について

井原勝介会長 それでは、続きまして、少し事務的にはなりますが、17年度の合併協議会の事業計画と予算についてお諮りをしたいと思います。事務局から説明してください。

武安事務局次長 それでは、事業計画と17年度予算につきまして、一括して御説明をさせていただきます。会議資料の4ページ、5ページをお開きいただきたいと思います。

まず、平成17年度事業計画でございます。そこにございますように、事業内容といたしましては、協議会並びに小委員会等の会議の開催とともに、本格的な合併準備作業としまして、電算の統合、例規の策定、各種事務事業の詳細の協議、調整を行っていくという予定としております。

また、広報啓発事業としまして、住民の皆様に対しまして、新市の行政窓口の案内、また、業務内容等の御紹介等を目的としました暮らしのガイドブックの作成、配付等を予定しております。

続きまして、次のページをお開きいただきたいと思います。６ページ、７ページでございますが、１７年度協議会の予算についてでございます。７ページの方を見ていただきたいと思います。明細をつけております。歳入歳出の総額３，２００万円の予算規模としております。

まず、歳入についてでございますが、歳入としましては、１の負担金でございますように、８市町村からの負担金としまして３，１９９万９，０００円を計上いたしております。内訳につきましては、説明欄に記載のとおりでございます。来年度につきましては、補助金等ございませんので、各市町村の負担金をもって運営をしていくということとなります。

次に、下の歳出でございます。まず、協議会開催費等の会議費といたしまして、２６８万７，０００円。その下の事務局費としまして１，６２６万９，０００円。それからずっと下でございますが、協議会だより並びに暮らしのガイドブック等の発行などの広報啓発としまして９２７万８，０００円。最後に、その下の調査研究費でございますが、基幹業務の電算システムネットワーク業務などの金額３０１万５，０００円を計上しております。

ここで、調査研究費の欄の一番下に書いておりますが、説明欄の下でございますが、市章選定調査業務委託料ということのをのせております。市章の選定に関しましては、ある程度その準備期間が必要であるということでありまして、協議会では、新市において速やかに調整する事項として確認をいただいたところでございますが、合併期日が平成１８年の３月というふうに決まったこともございまして、この合併までの期間を活用して、できるだけ早く新市の市章の選定作業を行いたいということで、１７年度協議会予算の中に計上をさせていただいておりますので、よろしく願いをいたします。

説明は、以上でございます。

井原勝介会長 ありがとうございます。

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問ありますか。ないようでございますが、提案どおり承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

井原勝介会長 ありがとうございます。それでは、そのようにさせていただきます。

新市の名称名付け親大賞等の抽選について

井原勝介会長 続きまして、ちょっと時期がおくれたような感じがしますが、新市の名称名付け親大賞等の抽選を行いたいというふうに思います。

本当は、決まったときに、半年以上前にやるべきだったんですけども、ちょっと時期を失ってしまいまして、玖珂町さんも入っていただいたから、ちょうどよかったかもしれませんが、抽選

をしたいと思いますので、御協力のほどお願いします。

白木事務局長 それでは、新市の名称名付け親大賞及び名付け親賞について説明いたします。

ここでは、名付け親大賞 1 名と名付け親賞 5 名を、この場で抽選をさせていただきます。あと、特別賞というのがあるんですが、これは、58 名の委員さん分を、調印式までの休憩の間に、控え室の方で各委員の御協力を願って行いたいと思います。後ほど御案内をさせていただきます。

それでは、名付け親大賞と名付け親賞の抽選に入りたいと思います。有効応募総数が 3,761 通ございまして、名前の種類が 423 種類もございました。そのうち、「岩国市」と応募されました 1,876 通の中から抽選をさせていただきます。

まず、名付け親対象 1 名を抽選で決定いたします。名付け親大賞は、決定された名称の応募者の中から、抽選で 1 名の方に 5 万円相当の商品券を贈呈させていただきます。

それでは、「岩国市」を応募された方々の応募はがきのみを抽選箱に入れて前に行ってください。

それでは、名付け親大賞につきましては、井原会長に抽選をしていただきます。1 枚お願いします。

〔抽選〕

白木事務局長 私が読まさせていただきます。

岩国市の米田大地様です。岩国市の米田様、大変おめでとうございました。

それでは、続きまして、名付け親賞 5 名を抽選により決定いたします。抽選で 5 名の方に 1 万円相当の商品券を贈呈させていただきます。

名付け親賞は、会長に 1 枚、それから、楨本副会長と田中副会長にそれぞれ 2 枚ずつ引いていただきますので、お願いいたします。

〔抽選〕

白木事務局長 それでは、発表をさせていただきます。各町村の方全部まざってるんですが、結果的には全部、ちょっと言いにくいんですが、岩国市の方々ばかりでございまして、岩国市の三原善伸さん、岩国市の村上さやかさん、岩国市の時藤弘子さん、同じく岩国市の河野亜友子さん、岩国市の甲斐理さん、以上 5 名の方々とございます。大変おめでとうございました。

当選された方々には、大変おめでとうございます。

先ほど申し上げました特別賞 58 名の抽選につきましては、後ほど調印式までの休憩時間の間に、控え室の方で委員の方々に御協力をいただいてお願いをいたしたいと思います。

それでは、以上で、新市の名称名付け親大賞及び名付け親賞の抽選を終わらせていただきます。御協力ありがとうございました。

井原勝介会長 それでは、以上で、本日予定の協議項目はすべて終了いたしました。御協力、本

当にありがとうございました。

続いて、この後の調印式の次第等を御説明をさせていただきますので、よろしくお願いします。
ありがとうございました。

武安事務局次長 それでは、この後の調印式までの御案内について申し上げたいと思います。

この後の調印式、引き続いてこの場所で行いますが、若干会場準備の方がございますので、委員の皆さんにおかれましては、別室に移動いただきまして、お待ちをいただきたいと思います。お部屋の方でございますが、そちら受付の方を出られまして、左の錦雲閣の方を用意しておりますので、よろしくお願いいたします。

また、この間に、新市の名称の特別賞の抽選をさせていただきますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

会場準備の方は、なるべく早く行いたいと思いますが、今、調印式の時間を3時というふうに設定しております。多少時間がございますが、その分ゆっくりおくつろぎいただきたいと思います。

それから、本日調印されましたら、明日、2月9日、各市町村の議会におきまして、合併関連議案の議決をいただきまして、翌2月10日の午後には県知事の方へ合併申請を行いたいという予定としておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

以上でございます。

井原勝介会長 ありがとうございました。それでは、この後もよろしくお願いします。ありがとうございます。

[午後2時5分閉会]

岩国地域8市町村合併協議会会議運営規程第8条第1項の規定により署名する。

署 名 委 員 對 藤 賢 次

署 名 委 員 藤 田 房 子